

令和3年度

事業計画書及び予算書

公益財団法人 飯塚市教育文化振興事業団

目 次

令和3年度事業計画	1
令和3年度収支当初予算書	11
令和3年度収支予算書内訳表	13

令和3年度 事業計画

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

飯塚市教育文化振興事業団は、公益法人移行後8年目を迎え、公益財団法人として、中長期的な視点に立ち将来にわたって、事業団の本旨である飯塚市における市民の芸術及び文化の振興を図り、個性豊かな地域文化の創造、発展に寄与するという目的に則って、優れた芸術文化の提供や地域文化の担い手の育成など文化振興に資する各種事業に取り組んできました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の流行により社会経済情勢が一変し、文化芸術活動も大きく制限されるなど、令和2年度の当事業団の事業実施にも大きな影響がありました。未だ収束が見通せないため本年度も影響は避けられない状況ですが、引き続き全国公立文化施設協会が示したガイドラインに基づいた感染対策を講じながら、新しい生活様式に対応した事業の実施と会館運営を行っていくことが必要です。

そのような中、令和4年1月にはイヅカコスモスコモン開館30周年の節目を迎えます。また、今年度は飯塚市文化会館指定管理者の指定期間5年目の最終年度となることから、継続して3期目の指定を受けられるよう、市の協力をいただきながら、事業団として取り組む課題を検証し、文化会館の利用拡大・効率的運営を始めとして、当事業団が置かれた財務状況やマンパワーの実情などを十分に考慮しながら、次の基本方針に沿って各種事業の効果的な展開を図るものとします。

基本方針

飯塚市における文化芸術・生涯学習の振興を図り、飯塚市民の高度で多様な文化芸術活動への要望に応えるための事業を実施し、もって活力と賑わいのある魅力的なまちづくりに寄与する。

定款に定める事業（第4条関係）

1. 音楽、演劇、講演等の鑑賞体験を通じて芸術文化振興を図る事業
2. 文化芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業
3. 市民会員制度を活用したまちづくりに関する事業
4. 地域文化の振興のための調査及び情報の提供を行う事業
5. 市民の教育文化施設の管理運営に関する事業
6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

【主な事業内容】

(1) 芸術文化振興に資する公演等の実施に関する事業

(第4条第1号関係)

芸術文化の振興を図り、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会実現に寄与する場と機会を提供する事業として、飯塚市文化会館施設の規模や地域性を活かした公演等を企画し実施します。自主文化事業の展開にあたっては、市民に優れた多様な文化芸術をより低廉な料金で鑑賞する機会を提供します。

子どもたちに質の高い音楽を聴かせたいというニーズに応えるため、生の声や音を楽しめるよう演目や構成に工夫を凝らし、音楽の魅力とともに優しい心や友情の大切さを伝える「こどものためのオペラ泣いた赤鬼」をアクロス福岡との共催で開催します。

毎日放送され息の長い人気番組であるNHKラジオ深夜便のリスナー向けのイベントとして、毎月全国各地で公開収録されている「ラジオ深夜便のつどい」を招聘し、開館30周年の記念事業としてNHK北九州放送局との共催で開催します。

こすもす寄席では、落語会のみならず、ラジオのパーソナリティや新聞などに連載記事を載せている人気落語家の「春風亭一之輔の落語独演会」を開催し、古典芸能の奥深さや素晴らしさに触れていただく機会を提供します。

今年のニューイヤークンサートは、音楽監督でヴァイオリン奏者の水島愛子さんの基に、国内外で活動し次世代の音楽界を担う日本の若き演奏家11人が集い2020年6月に結成した弦楽合奏団「ムジカ・ダルキ(日本語訳:弓の音楽)」のコンサートを開催します。「一音一音に命が宿ったとき、聴く者・弾く者ともに生涯忘れ得ない記憶を残してくれる」そういう音楽を求めて集まった12人が一つになり感動を届けてくれるステージを提供します。

9回目を迎えるコスモスサロンコンサートでは、様々なジャンルで行う2本組のコンサートを、出演者との距離や生の音楽をより身近に感じていただくために展示ホールで開催し、人数制限等のコロナ対策も考慮して有料のライブ配信を計画します。

地域文化を推進する事業としては、「イイツカ☆プラスフェスティバル」や2年度は開催できなかった「筑豊B1ミュージックフェスティバル」などを実行委員会での内容や開催方法を協議していただきながら実施するほか、地域の文化振興を支援する団体等との共催により、質の高いコンサートを提供し、音楽を楽しむ風土を培っていただき、まちの賑わい創出につなげていきます。

文化会館と地域の新たな接点をつくることを目的としたアウトリーチ活動は、コロナ禍における各施設の利用方法に基づいて感染症対策を講じな

がら、地域の公民館や図書館、商業施設等で九州交響楽団団員や地元出身の演奏家による室内楽演奏会などの出前コンサートを開催します。また、幼稚園・小学校・中学校等のニーズに応じて、朗読や歌唱指導などの参加体験型のプログラムを提供する出前講座事業を実施し、市民や子どもたちに本物の芸術文化を体感できる機会を提供していきます。

(2) 文化芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業

(第4条第2号関係)

文化芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者・参加者を募り講座、体験活動を通して知識や技能の習得を図ります。

講座に関しては、例年の「やってみよう！シリーズ」に加え、今年は大人のための教養やリラックスできるプログラムを提供する「コモン塾」を新たに開講します。

スタインウェイピアノを使用して大ホールの舞台上で自身の演奏を発表する機会を提供する「ピアノ EKIDEN コンサート」は、ホールでの演奏体験が将来の励みになるということで、子どもから大人まで幅広く参加をいただいております。今年も継続して開催します。

多くの参加者から好評を得て今回で4回目となる「小森輝彦の歌う力・生きる力UP講座」では、今年「うたと声と教育の素敵な関係」をサブタイトルにして、東京音楽大学付属高等学校の校長としての立場と、声の専門家としての立場の両面から講演をいただくとともに、ミニコンサートを交えた参加者とのワークショップを開催します。

平成29年度から開催している「古代史連続講座」については、年間(全9回)を通して一つの講座が完了する方法で実施しているため、コロナ感染症の影響を考慮し、2年度に引き続き本年度の開催を見送ることとします。ただし、遠賀川流域の遺跡などをまとめた九州古代史情報サイト「発掘(ほる)ばい 九州古代ヘリテージ」は引き続き運用し、高島忠平氏監修のコラム記事を定期的に掲載して、地域の歴史・文化への興味を醸成しその魅力を広く発信していきます。

飯塚市教育委員会との共催事業として実施しているヤングアメリカンズ・ジャパンツアー2022(米国の非営利団体)を2年ぶりに開催します。来日するキャスト約40名と地域の小学生から大学生まで約250名とともに3日間のワークショップを行い、1時間のエンターテインメントショーを作り上げる音楽を通じた表現教育プログラムに取り組みます。

(3) 文化芸術の活性化を図るための情報収集及び情報発信に関する事業

(第4条第4号関係)

各事業に係る情報収集の拡充と更なる飯塚市における文化情報等の収集を

行い、広報誌やホームページ等で情報発信を行います。

広報の核となる機関誌「秋桜散歩道」の充実や会館ホームページにより直近情報を発信して広報・宣伝活動に取り組むほか、新聞広告や地域情報誌、フリーペーパーなど地域性の高い媒体を積極的に活用していきます。また、若年層への広報活動の充実を図るために、Facebook を活用した公演等の案内を始め様々な情報発信に努め、効果的な広報・宣伝活動を展開します。

全国の公立文化施設や福岡県公立文化施設協議会に加盟している他館との連絡・連携を密にして情報の共有を深め、文化芸術の活性化に向けた情報の収集を行います。

(4) 教育文化施設の管理運営に関する事業

(第4条第5号関係)

① 飯塚市文化会館の管理運営に関する事業

市の文化芸術拠点施設に相応しい設備の充実を目指し、専門的知識を有した施設管理委託業者等と連携して、より安全で快適な空間の提供に取り組みます。併せて、「安全の確保、トラブルの防止」を基本とした保守点検の順守、施設の計画的な維持・補修を図るとともに、火災や地震等の災害を想定した日常的な防災意識・防災体制の充実強化に取り組みます。

施設を有効利用した文化振興事業を推進するため、地域の文化団体や文化サークルなどに施設を積極的に利用してもらうとともに、施設の効率的・効果的な活用のため貸館利用の促進に努めます。

文化会館大規模改修工事については、工程等詳細が決定次第、利用者へのきめ細かな周知を行うとともに、改修工事がスムーズに進捗するよう指定管理者として連携・協力していきます。

飯塚市文化会館の指定管理者として、運営サービスのレベル向上を目指し、時代に沿った顧客ニーズに対応するとともに、施設利用者及び来場者の満足度を一層高めるために職員のホスピタリティの向上に努めます。具体的には、全国公立文化施設協会及び福岡県公立文化施設協議会主催のアートマネジメント研修会や福岡県市町村職員研修所での専門研修会に職員を積極的に派遣してスキルアップを図りより質の高いサービスに努めます。

② 飯塚市から受託する教育文化施設等の管理運営に関する事業

イズカコミュニティセンター、飯塚市歴史資料館を利用者の皆様が安心して利用できるよう施設の定期点検等を着実にを行い、適切な管理運営に努めます。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(第4条第6号関係)

① 受託チケット等の販売に関する事業

施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術鑑賞の機会を促すため、事業団主催公演以外のチケットを受託販売することにより、施設利用者の利便性の向上を図るとともに手数料収入の増加を目指します。

② 文化団体や中学・高校・大学等との連携強化

文化事業の企画運営にあたっては、文化団体等との継続的な協力関係を築き、協働事業に取り組みます。その他、中学生の職場体験や高校・大学生のインターンシップについては、コロナ禍ではありますが学校からの要望があれば積極的に受け入れ、文化振興について理解を深める場として会館を提供し人材育成支援を行います。

③ 公益財団法人を運営するために必要な理事会及び評議員会の開催を始め、共通的な庶務事務を実施します。

令和 3 年度事業計画及び予算

【単位：千円】

事業区分	事業概要	予算額
1. 音楽、演劇、講演等の鑑賞体験を通じて芸術文化振興を図る事業 (定款第4条第1号事業) 【公益目的事業】	自主文化事業	市民に幅広いジャンルの芸術文化に接する機会を提供するため、鑑賞型の公演等を出前公演等も含めて開催する。
	共催事業	市民に幅広いジャンルの芸術文化に接する機会を提供するため、事業者と共催で鑑賞型の公演等を開催する。広告宣伝及び労務支援等を行う。
2. 文化芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 (定款第4条第2号事業) 【公益目的事業】	自主文化事業	文化芸術に関する講座、ワークショップ、子どもを対象にした体験教室などを開催する。
3. 市民会員制度を活用したまちづくりに関する事業 (定款第4条第3号事業) 【その他事業】	自主文化事業	地域に根ざした文化会館となるため友の会会員の加入拡大を図り、チケット購入等の会館運営に寄与する。また、会員制度を活用し地域の活性化にも寄与する。
4. 地域文化振興のための調査及び情報の提供を行う事業 (定款第4条第4号事業) 【公益目的事業】	自主文化事業	市内の文化団体や企業・諸団体との情報交換等を通じネットワーク構築を図ると共に、芸術文化活動等の情報提供を行う。
5. 教育文化施設の管理運営に関する事業 (定款第4条第5号事業) 【公益目的事業及び収益事業】	公の施設の管理及び運営事業	飯塚市との指定管理者に関する協定に基づき、飯塚市文化会館の管理運営を行う。 ① 設備等の定期点検及び施設の維持管理 ② 貸館利用の促進
6. 教育文化施設の管理運営に関する事業 (定款第4条第5号事業) 【その他事業】	公の施設の管理及び運営事業	飯塚市から受託した教育文化関係施設(コミュニティセンター及び歴史資料館)の管理運営を行う。
7. その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第6号事業) 【法人会計】	公益財団法人の経営管理、組織人事管理、財務運営	公益財団法人を運営するために、理事会及び評議員会の開催を始め、共通的な庶務事務を実施する。
		43,970
		132,624
		40,950
		2,079

事業区分別事業計画

公益目的事業会計

文化会館施設管理運営事業（公1-1）		予算額	
		124,405千円	
目的	文化会館の指定管理者として、施設利用案内、施設貸出及び利用料徴収等の業務を始め、施設利用者が安全・快適に利用できるような環境を保つために清掃等の業務を適切に行うとともに、施設設備等の保守点検等を行い、適正かつ円滑な管理運営を行う。		
令和3年度事業計画			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
文化会館の貸館及び利用料徴収	通年	随時	文化会館
文化会館の施設設備保守点検と維持管理	通年	随時	文化会館

公益目的事業会計

芸術鑑賞事業（公1-2）		予算額	
		29,660千円	
目的	文化芸術の潤いある市民生活の実現を図るため、音楽を始め、優れた舞台芸術や古典芸能の鑑賞機会を市民に提供する。		
令和3年度事業計画			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
Cosmos Cinema	4月～2月	6回	中ホール
筑豊B1ミュージックフェスティバル2021	9月19日	1回	中ホール
こどものためのオペラ「泣いた赤鬼」【共催】	9月26日	1回	大ホール
こすもす寄席 春風亭一之輔独演会	10月3日	1回	中ホール
朗読劇	10月10日	1回	展示ホール
精華女子高等学校吹奏楽部コンサート【共催】	12月5日	1回	大ホール
ニューイヤーコンサート「ムジカ・ダルキ室内楽コンサート」	1月16日	1回	中ホール
NHK公開番組「ラジオ深夜便のつどい」【共催】	2月26日	1回	大ホール
イヅカ☆プラスフェスティバル2022	3月13日	1回	大ホール
コスモスサロンコンサートVol.9	調整中	2回	展示ホール

公益目的事業会計

参加育成事業（公1-3）		予算額	
		6,094千円	
目的	市民参加型のワークショップや各種講座など、文化や音楽体験活動を通じて感性を高め、趣味作り等に寄与する事業を展開することで、文化芸術に関する分野の人材育成を図る。		
令和3年度事業計画			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
イイツカコスモスコモンピアノ EKIDEN コンサート	8月8日	1回	大ホール
小森輝彦の「歌の力・生きる力UP」講座 Vol.4	9月23日	1回	大ホール
ミニ・プチコンサート Vol.8	10月2日	1回	中ホール
e-ZUKA どんどこ kids Vol.9	2月20日	1回	大ホール
THE YOUNG AMERICANS JAPAN TOUR【共催】	3月26日	1回	大ホール
飯塚コスモスコモン少年少女合唱団コンサート	4月.25日他	2回	中ホール他
飯塚コスモスコモン少年少女合唱団練習	通年	週1回	リハーサル室他
やってみよう！大正琴講座	調整中	8回	練習室他
やってみよう！ウクレレ講座	調整中	8回	練習室他
やってみよう！オカリナ講座	調整中	8回	練習室他
コモン塾	調整中	5回	リハーサル室他
音楽イメージ絵画教室	調整中	12回	会議室
囲碁教室（初級クラス・中級クラス）	調整中	各8回	会議室
コモン・クラシック講座	調整中	4回	リハーサル室他
食のセミナー	調整中	4回	展示ホール他

公益目的事業会計

参加育成事業（支援分）（公1-3）		予算額	
		—	
目的	文化会館等を活動拠点として、練習や発表会を行う団体を支援するため、会場利用料金の助成や事業運営に関しての人的支援を行い、多様な芸術文化活動を行う市民を育成する。		
令和3年度事業計画			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
心のバリアフリー・愛いっぱいコンサート	8月27日	1回	中ホール
第26期子どものためのドラマスクール練習	通年	月2回程	リハーサル室他
子どものためのドラマスクール発表公演	3月27日	2回	展示ホール
出て！見て！感動！コモンステージ	通年	随時	展示ホール

公益目的事業会計

出前講座事業（公1-4）		予算額	
		1,878千円	
目的	学校に出向き将来を担う子どもたちに文化や芸術に関心を持ってもらうとともに、地域公民館等を利用したアウトリーチ活動を行うことで、本物の芸術文化に触れる機会を提供する。		
令和3年度事業計画			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
出前コンサート	通年	4回	市内の公共施設等
かきくけコモンの出前講座	通年	15回	市内の小・中学校

公益目的事業会計

情報提供等事業（公1-5）		予算額	
		6,125千円	
目的	毎月発行の機関誌「秋桜散歩道」やホームページを活用し、文化会館で開催される各種イベントや事業団主催事業、貸館の状況等の情報提供を行い芸術文化活動への関心を高める。また、SNSを利用した情報発信により若年層への広報活動の充実を図る。		
令和3年度事業計画			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
機関誌「秋桜散歩道」の発行	毎月1回	12回	市内全戸及び関係施設配布(55,000部)
事業団ホームページ等の運用	通年	随時	

収益事業等会計

文化会館貸館事業（収1）		予算額	
		8,220千円	
目的	企業等の利用や公益性がないと判断される利用申請で文化会館条例による10割増しでの貸館業務等を収益事業として計上し、収益の50%を公益事業での活用を図る。		
令和3年度事業計画			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
貸館事業における保守管理等	通年	随時	文化会館

収益事業等会計

友の会事業（他1）		予算額	
		212千円	
目的	自主事業入場券の先行販売や会員割引の特典がある友の会会員の加入拡大を図る。		
令和3年度事業計画			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
会員カード発行	通年	随時	文化会館

収益事業等会計

公共施設管理運営事業（他2）		予算額	
		40,950千円	
目的	飯塚市の教育文化施設を利用者が安心して利用できるように、施設の保守・点検等を行い維持管理に努める。		
令和3年度事業計画			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
コミュニティセンターの維持管理 歴史資料館の維持管理	通年	開館日	各公共施設

法人会計

公益財団法人の管理運営		予算額	
		2,079千円	
目的	公益財団法人を管理運営するため、理事会及び評議員会の開催を始め、適切な財政運営や人事管理等の組織運営を行う。		
令和3年度事業計画			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
理事会及び評議員会の開催他	通年	随時	文化会館

令和3年度収支当初予算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	令和3年度当初	令和2年度当初	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	12,000	10,000	2,000
事業収入	3,180,000	3,210,000	△ 30,000
施設利用料金収入	36,000,000	40,000,000	△ 4,000,000
友の会入会金	171,000	200,000	△ 29,000
広告料収入	600,000	700,000	△ 100,000
販売手数料	400,000	560,000	△ 160,000
指定管理料	133,891,000	133,891,000	0
受託収入	41,290,000	39,822,000	1,468,000
受取分担金	665,000	592,000	73,000
補助金収入	0	0	0
負担金収入	1,000,000	1,000,000	0
雑収入	162,000	160,000	2,000
経常収益計	217,371,000	220,145,000	△ 2,774,000
(2) 経常費用			
事業費計	217,544,120	220,126,669	△ 2,582,549
役員報酬	3,268,300	6,110,300	△ 2,842,000
給料	17,359,875	17,176,575	183,300
臨時雇賃金	3,670,725	1,843,300	1,827,425
退職給付費	468,000	561,600	△ 93,600
福利厚生費	4,028,700	4,153,500	△ 124,800
旅費交通費	644,000	659,000	△ 15,000
通信運搬費	1,041,000	946,000	95,000
備品購入費	2,010,000	2,010,000	0
消耗品費	2,980,000	2,976,000	4,000
修繕費	4,020,000	4,010,000	10,000
印刷製本費	6,070,000	6,014,000	56,000
燃料費	4,461,520	4,954,184	△ 492,664
光熱水料費	18,310,000	18,975,000	△ 665,000
使用料及び賃借料	3,814,000	3,988,000	△ 174,000
保険料	410,000	401,000	9,000
諸謝金	2,993,000	2,727,000	266,000
租税公課	391,000	537,000	△ 146,000
負担金	394,000	814,000	△ 420,000
委託費	137,148,000	137,161,000	△ 13,000
役務費	725,000	639,000	86,000
広告料	328,000	380,000	△ 52,000
食糧費	267,000	194,000	73,000
著作権料	190,000	150,000	40,000
消費税	2,552,000	2,746,210	△ 194,210

(単位:円)

科 目	令和3年度当初	令和2年度当初	比較増減
管理費計	2,078,880	2,093,331	△ 14,451
役員報酬	336,700	394,700	△ 58,000
給料	445,125	440,425	4,700
臨時雇賃金	90,275	44,700	45,575
退職給付費	12,000	14,400	△ 2,400
福利厚生費	103,300	106,500	△ 3,200
旅費交通費	20,000	20,000	0
交際費	100,000	100,000	0
通信運搬費	20,000	20,000	0
消耗品費	3,000	1,000	2,000
印刷製本費	0	0	0
燃料費	6,480	6,816	△ 336
租税公課	71,000	71,000	0
負担金	153,000	156,000	△ 3,000
役務費	20,000	20,000	0
消費税	137,000	136,790	210
委託料	561,000	561,000	0
経常費用計	219,623,000	222,220,000	△ 2,597,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,252,000	△ 2,075,000	△ 177,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,252,000	△ 2,075,000	△ 177,000
2. 経常外増減の部	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,252,000	△ 2,075,000	△ 177,000
一般正味財産期首残高	17,855,378	15,691,671	2,163,707
一般正味財産期末残高	15,603,378	13,616,671	1,986,707
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	115,603,378	113,616,671	1,986,707

令和3年度収支予算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	小計	収1	他1	他2	小計			
	施設の有効利用による文化振興事業		貸館事業	友の会事業	公共施設管理運営事業				
I. 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用収益									
基本財産運用収益					0	0	12,000		12,000
基本財産運用収益計							12,000		12,000
事業収益									
入場料収益	3,180,000	3,180,000			0	0			3,180,000
施設利用料収益	27,000,000	27,000,000	9,000,000		0	9,000,000	0		36,000,000
友の会入金収益		0		171,000	0	171,000			171,000
広告料収益	600,000	600,000							600,000
販売手数料収益	400,000	400,000			0	0			400,000
指定管理料収益	131,780,296	131,780,296			0	0	2,110,704		133,891,000
受託収益		0	0	0	41,290,000	41,290,000			41,290,000
受取分担金収益	665,000	665,000			0	0			665,000
補助金収益	0	0							0
事業収益計	163,625,296	163,625,296	9,000,000	171,000	41,290,000	50,461,000	2,110,704	0	216,197,000
受取負担金									
受取負担金	1,000,000	1,000,000							1,000,000
受取負担金計	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	1,000,000
受取寄付金									
受取寄付金		0				0			0
受取寄付金計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益									
雑収益	161,500	161,500	0		0	0	500		162,000
雑収益計	161,500	161,500	0	0	0	0	500	0	162,000
経常収益計	164,786,796	164,786,796	9,000,000	171,000	41,290,000	50,461,000	2,123,204	0	217,371,000
(2) 経常費用									
事業費	168,161,605	168,161,605	8,219,555	212,480	40,950,470	49,382,515			217,544,120
役員報酬	3,151,575	3,151,575	50,025	33,350	33,350	116,725			3,268,300
給料手当	15,757,425	15,757,425	801,225	89,025	712,200	1,602,450			17,359,875
臨時雇賃金	3,345,735	3,345,735	182,495	18,055	144,440	324,990			3,670,725
退職給付費用	424,800	424,800	21,600	2,400	18,200	43,200			468,000
福利厚生費	3,656,820	3,656,820	185,940	20,660	165,280	371,880			4,028,700
旅費交通費	644,000	644,000			0	0			644,000
通信運搬費	851,000	851,000	150,000	40,000	0	180,000			1,041,000
備品購入費	2,010,000	2,010,000			0	0			2,010,000
消耗品費	2,980,000	2,980,000			0	0			2,980,000
修繕費	4,020,000	4,020,000			0	0			4,020,000
印刷製本費	8,070,000	8,070,000			0	0			8,070,000
燃料費	4,240,260	4,240,260	221,260		0	221,260			4,461,520
光熱水料費	17,394,500	17,394,500	915,500		0	915,500			18,310,000
使用料及び賃借料	3,694,350	3,694,350	119,650	0	0	119,650			3,814,000
保険料	410,000	410,000			0	0			410,000
諸謝金	2,993,000	2,993,000							2,993,000
租税公課	87,000	87,000	240,000	0	64,000	304,000			391,000
負担金及び補助	394,000	394,000			0	0			394,000
委託費	92,474,140	92,474,140	5,128,860		38,545,000	44,673,860			137,148,000
役員費	605,000	605,000			120,000	120,000			725,000
広告料	328,000	328,000			0	0			328,000
食糧費	267,000	267,000			0	0			267,000
著作権料	190,000	190,000			0	0			190,000
消費税	2,173,000	2,173,000	223,000	9,000	147,000	379,000			2,552,000

令和3年度収支予算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	小計	収1	他1	他2	小計			
	施設の有効利用による文化振興事業		貸館事業	友の会事業	公共施設管理運営事業				
管理費							2,078,880	0	2,078,880
役員報酬							336,700		336,700
給料手当							445,125		445,125
臨時雇賃金							90,275		90,275
退職給付費用							12,000		12,000
福利厚生費							103,300		103,300
旅費交通費							20,000		20,000
交際費							100,000		100,000
通信運搬費							20,000		20,000
消耗品費							3,000		3,000
印刷製本費							0		0
燃料費							6,480		6,480
租税公課							71,000		71,000
負担金及び補助							153,000		153,000
役務費							20,000		20,000
消費税							137,000		137,000
委託料							561,000		561,000
経常費用計	168,161,605	168,161,605	8,219,555	212,490	40,950,470	49,382,515	2,078,880		219,623,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,374,809	△ 3,374,809	780,445	△ 41,490	339,530	1,078,485	44,324	0	△ 2,252,000
基本財産評価損益等						0			0
特定資産評価損益等						0			0
投資有価証券評価損益等						0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,374,809	△ 3,374,809	780,445	△ 41,490	339,530	1,078,485	44,324	0	△ 2,252,000
2. 経常外増減の部							0		0
(1) 経常外収益							0		0
中科目別記載							0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0		0
中科目別記載							0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	559,987	559,987	△ 390,222	0	△ 169,765	△ 559,987	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,814,822	△ 2,814,822	390,223	△ 41,490	169,765	518,498	44,324	0	△ 2,252,000
一般正味財産期首残高(見込)			0			0	17,855,378		17,855,378
一般正味財産期末残高	△ 2,814,822	△ 2,814,822	390,223	△ 41,490	169,765	518,498	17,899,702	0	15,603,378
II 指定正味財産増減の部							0		0
受取補助金等							0		0
.....							0		0
一般正味財産への振替額							0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0	100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	100,000,000	0	100,000,000
III 正味財産期末残高	△ 2,814,822	△ 2,814,822	390,223	△ 41,490	169,765	518,498	117,899,702	0	115,603,378

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

- (1) 資金調達の見込みについて
令和3年度中に資金調達予定はありません。
- (2) 設備投資の見込みについて
令和3年度中に設備投資予定はありません。

以 上

